第4章 計画の推進と評価

- 1 計画の推進
- 2 計画の評価
- 3 目標値の一覧

第4章 計画の推進と評価

1 計画の推進

本計画を推進していくためには、健康づくりの主体となる市民、健康づくりを支援する行政と関係団体、地域、企業など、それぞれが相互に連携し、協働して実践していきます。

また、ライフステージに応じた健康づくり推進に向けた保健活動を行います。

①妊娠期(胎児期)

生涯を通じた健康づくりの入り口であり、妊婦・家族の健康を支える立場として、妊娠による母体の変化や胎児の成長発達について理解を深め、自らの健康づくりと安全に出産できるよう支援します。

[主な事業]・母子健康手帳交付時の保健指導、家庭訪問

- 妊婦 (産婦) 一般健康診查、妊婦歯科健康診查
- ・パパママ教室 など

② 乳幼児期

0歳から3歳は、生涯を通じて最も心身の発育・発達が著しく、食習慣をはじめとする生活習慣を獲得していく時期です。保護者が乳幼児の発育・発達の状況を理解して安心して子育てができるよう支援します。

また、4歳から5歳は、心身の発育・発達が著しく運動機能が急速に発達する時期であるとともに生活習慣が身につく時期です。保育園等と連携し、子どもが健やかに成長できるよう支援します。

〔主な事業〕・乳幼児家庭訪問

- 医療機関での健康診査(1か月児、9~11か月児)
- 集団での健康診査 (3~4か月児、1歳6か月児、3歳児など)
- ・育児相談、7か月児・10か月児教室
- ・保育園、認定こども園、健康まちづくり推進連絡会等と 連携した事業 など

③ 学章 · 思春期

学童・思春期(6歳から17歳)は、知能・精神機能の発達の時期です。 また、生活習慣や食習慣の乱れは、将来の生活習慣病につながりやすい肥満などを招きます。子ども自身が元気な身体づくりに向けた望ましい生活習慣を生涯にわたって身につけることができるよう支援します。

[主な事業]・学校と連携した健康教育 (生活習慣病予防、こころの健康づくり)

・健康まちづくり推進連絡会と連携した事業 (食育、親子料理教室)など

④ 青年期·壮年期

青年期(18歳から39歳)は、身体が成熟し、次世代を生み育てる年代であるとともに働き盛り世代であることから、多様化する生活実態を踏まえ、生活習慣病の予防と定期健診受診に向けた支援を行います。

また、壮年期(40歳から64歳)においても生活習慣病の予防と定期健診受診に向けた支援とともに、健診受診を入り口として、健診結果から身体の状況を理解し、そこから自分で判断する力と具体的に実行する力を身につけることができるよう支援します。

[主な事業]・国保30歳代健康診査、特定健康診査、がん検診

- ・歯科健康診査、肝炎ウイルス検診
- ・特定保健指導、国保加入者以外の保険者の保健指導
- ・企業や健康まちづくり推進連絡会と連携した事業など

⑤ 高齢期

高齢期(65歳以上)は、加齢による身体機能が変化する時期でもあります。定期的な健診受診と保健指導、地域での活動の場の参加を促すなど、生活習慣病の重症化予防とともに心身の機能低下を予防する介護予防の推進を図り、地域で自立して生活できるよう支援します。

[主な事業]・特定健康診査、長寿健康診査、がん検診

- 特定保健指導、長寿健康診査後の保健指導
- ・健康まちづくり推進連絡会と連携した事業
- ・介護予防事業 など

					ライフ	ステージ別								
基本 理念	基本的な方向	取組分野	妊娠期(胎児期)	乳幼児期	学童・思春期(小・中・高)	青年期(18~39歳)	壮年期(40~64歳)	高齢期(65歳以上)						
				次世代の健康				ht-A-7-A T + 11 - 11						
			~母体の正常な妊娠・出産~	~元気な身体づく 	りと生活習慣の確立~ 	│ 〜生活習慣病の予防と特 │	定健診・がん検診の受診~ 	│ 〜健診受診と重症化予防〜						
健康寿命の延伸	I 社会生活を営む ために必要な心 身の機能の維 持・向上	次世代の健康づくり	◇3歳児の肥満の割合の減少 ■肥満傾向にある子どもの割	適正体重の子どもの増加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
لح		高齢者の健康づくり					□介護保険サービス利用者の	D増加の抑制(要介護認定率) 圏						
健康格		こころの健康づくり		■睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少 ■自殺者の減少(人口10万対)										
差		循環器疾患の予防				■脳血管疾患・虚血性心疾	患の年齢調整死亡率の減少							
の			■高血圧の改善											
縮						■脂質異常症(LDLコレステ	ロール血症の人の割合)の減な	V						
小			■メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少											
						■特定健診·特定保健指導	の実施率の向上							
5	生活習慣病の発 症予防と重症化	糖尿病の予防				■糖尿病有病者の増加の抑	『制(HbA1c6.5%以上の人の	割合)						
自	予防の徹底		■糖尿病治療継続者の割合の増加(HbA1c6.5%以上で治療中の人の割合)											
分			■血糖コントロール不良者(HbA1c8.4%以上者)の割合の減少											
0)						■糖尿病腎症による年間新								
٤		がんの予防				■75歳未満のがんによる列								
とが自立						■がん検診の受診率の向上	:(胃、肺、大腸、乳、子宮頸)							
日北		栄養・食生活				■肥満の人の割合の減少								
分でできる	_	身体活動∙運動				■運動習慣がある人の割合	の増加(40~74歳)							
で生	Ⅲ 生涯を通じて健		□妊婦歯科健診の受診率の増加	■子どもが磨いた後、仕上	げ磨きをしている保護者の割っ	合(1歳6か月児)								
き活	康であるための	歯・口腔の健康		■3歳児のむし歯のない児	の割合の増加	■歯科健診の受診率の増加	1							
るを	基礎となる生活 習慣づくり		■学齢期のむし歯の未治療者の割合の減少 (小学生・中学生)											
めざ		飲酒				■生活習慣病のリスクを高め	かる量を飲酒している者の割合	の減少						
		喫煙				■成人の喫煙率の減少		-						
てら	IV 健康づくりのため の環境整備	地域全体で支える 健康づくり			師会・歯科医師会・薬剤師会)と連携した健康づくりを推	 会・保育園等・学校・保健所) 養進	 、関係団体(健康まちづくり 	推進連絡会・						

71

70

健康増進計画(第2次)改定の全体像

【基本理念】 健康寿命の延伸と健康格差の縮小 ~自分のことが自分でできる自立した生活をめざして~

L -	5个注,		主派 才 叩 ひ)	些仲乙健尿怕	「左の肌り、	TO BAWC	ことか日方でで	この日立した王	角を切らして			
		妊娠	(胎児)期	0歳 3歳	6歳 1	2歳 18歳	20歳	40歳	65歳	75歳	健康行動	
	. •]	妊娠期	乳幼児期	明 学 章	重·思春期	青年期	ļ	士年期	高齢期	● 妊婦歯科健診受診率 37.7% (H30)	
言画のプロツ	十国の方句生	田.生	 I.社会生活を営むために必要な心身の機能の維持・向上(次世代の健康づくり、高齢者の健康づくり、心の健康づくり) Ⅲ.生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(循環器疾患の予防、糖尿病の予防、がんの予防) Ⅲ.一人ひとりの健康づくりの実践(栄養・食生活、身体活動・運動、歯・口腔の健康、飲酒、喫煙) Ⅳ.健康づくりのための環境整備 									
4の特徴	本 の 寺 数	一生使う体の基礎づくりが必要な時期 次世代を生み育てる体づくりが 体の維持、機能の 〜体づくりのスタート〜 必要な時期 な時 生活習慣によって成長・発達が変わる時期 〜体が完成〜								健康障害		
データからみる	①生活習慣	子と	〔3歳児〕	を食べる(H30) 99.4% →〔小学 を食べる子ども 〕27.2%	生〕97.8% →〔		大人の食生活運動習慣	〔40~74歳〕 ●朝食を食べる ●間食習慣がある ●アルコール飲酒 ●運動習慣あり	期性2合以上/日 13.4 女性1合以上/日 6.3	/	 メタボリックシンドローム 糖尿病(予備群含む) 高血圧 虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞) 脳血管疾患(脳出血・脳梗塞) 	
る七尾市の現状	② 健 康 状況	O O	肥満の割合の増加	● 3歳児 (カウプ指数97パーセ 上) 3. 5%(H30)	ンタイル以 ● 中	学生 男子 9. 女子 9. 学生 男子 9. 女子 9. 女子 9. 女子 9.	5 % 男性 3 4 % 女性 2	27.4%	医療・ ■ 国民健康保険 (H30)一人あたり医療費 ● 後期高齢者医療 (H30)一人あたり医療費	44.7万円 保険	●糖尿病性腎症による人 工透析 要介護 要介護等認定率 18.3%	
の 保	-	子どもの生活習慣をつくる 自分で生活習慣を選択する力をつける 日分で生活習慣を選択する力をつける 日分で生活習慣を選択する力をつける 成長・発達に合わせた生活習慣が体づくりにつながる ・母子手帳交付時の保健指導、家庭訪問・乳幼児家庭訪問・乳幼児健康診査(医療機関、集団)・ が発達は、大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						で生活習慣を選択	死因			
	ステ							・国保30歳代健康診査、特定健康診査、長寿健康診査、がん検診 ・歯科健康診査、肝炎ウイルス検診 ・特定保健指導、国保加入者以外の保険者の保健指導 ・企業や健康まちづくり推進連絡会等と連携した事業 ・介護予防事業			第1位 がん 第2位 虚血性心疾患 第3位 脳血管疾患 ※健康指標のデータは、R1年度	

72

2 計画の評価

七尾市健康増進計画(第2次)の推進については、市民や関係団体の代表、学識経験者等で構成される「七尾市健康福祉審議会 保健医療分科会」において、定期的に計画の進捗状況の確認を行い、これを公表します。

また、計画を推進していく過程において健康づくりを取り巻く環境の変化により、新たな施策の展開、計画の見直しが必要となった場合には、柔軟に対応していくこととします。

3 目標値の一覧

I 社会生活を営むために必要な心身の機能の維持・向上

	目標(指標の目安)	データの対象		初期値 【R1】	目標値【R7】	データソース	目標値の根拠	《参考》国の目標値			
	日保(相保の日女)			【R1】) -9)-4	日保恒の依拠	目標(指標の目安)	目標値	目標年度	
	低出生体重児の割合の減少	低出生体重児の割合		11. 2% (H30)	減少傾向	人口動態(石川県衛生統計 年報)	健康日本21(第二次)	全出生数中の低出生体重児の割 合の減少	減少傾向へ	令和4年度	
	3歳児の肥満割合の減少	3歳児の肥満の割合		3. 5% (H30)	減少傾向	石川県母子保健の主要指標 	市独自に設定				
	肥満傾向にある子どもの割合の減少	小学生5年生の軽度・中等	男子	9. 06%	— 減少傾向	七尾市学校保健要覧	いしかわ健康フロンティア 戦略2018、健康日本21(第 二次)	肥満傾向にある子どもの割合の 減少	7. 0%	令和4年度	
		度・高度肥満傾向児の割合	女子	10. 68%					7. 070	714年度	
次世代の健康づくり		3 歳児		99. 4% (H30)	 増加傾向 	母子保健事業報告	第3次食育推進基本計画、 いしかわ健康フロンティア 戦略2018				
	毎日、朝食をとる者の割合の増加	小学生		98. 1%		全国学力·学習状況調査		《第3次食育推進基本計画》 朝食を欠食する子供の割合	0%	R2年度	
		中学生		95. 7%				《第3次食育推進基本計画》 朝食を欠食する子供の割合	0%	R2年度	
	地場産物に触れる機会の増加			26. 1%	増加傾向	学校給食への地場産物の使 用割合(学校教育課)	第3次食育推進基本計画	《第3次食育推進基本計画》 学校給食における地場産物を使 用する割合	30%以上	R2年度	
	保育園・認定こども園における体験型食育 活動の推進			市内全園	継続した推進	保育所・認定こども園における諸侯育に関する調査票(石川県少子化対策監室)	第3次いしかわ食育推進計画				
高齢者の健康づくり	介護保険サービス利用者の増加の抑制	要介護認定率		18. 3%	現状維持	介護保険事業状況報告	いしかわ健康フロンティア 戦略2018				
こころの健康づくり	自殺者の減少	自殺による死亡率の減少(人口		19. 7 (H28)	減少傾向	人口動態(石川県衛生統計 年報)	七尾市自殺対策計画	自殺者の減少(人口10万人あた り)		令和7年度	
ここのの健康ラくり	睡眠による休養を十分にとれない人の割合 の減少	40~74歳の人の割合		22. 9%	21%以下	特定健診	健康日本21(第二次)	睡眠による休養を十分にとれな い人の減少	15%	令和4年度	

Ⅱ 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

	目標(指標の目安)	データの対象		初期値	目標値【R7】	データソース	 	《参考》国の目標値		
	日保(旧保の日文)			[R1])-37-		目標(指標の目安)	目標値	目標年度
	脳血管疾患の死亡者数の減少 75歳未満の脳血管疾患死亡数		数	14. 4人 (H28)	減少傾向	人口動態(石川県衛生統計 年報)		脳血管疾患・虚血性心疾患の年 齢調整死亡率の減少(10万人あ たり)	男性:41.6 女性:24.7	令和4年度
	虚血性心疾患の死亡者数の減少	75歳未満の虚血性心疾患の死亡数		7. 7人 (H28)	減少傾向		健康日本21(第二次)		男性:31.8 女性:13.7	令和4年度
	高血圧の改善	圧の改善高血圧症の人の割合 (I 度高血圧以上)			22%以下	特定健診	七尾市保健事業実施計画 (データヘルス計画)(第 2期)	高血圧の改善(収縮期血圧の平 均値の低下)	男性134mmHg 女性129mmHg	令和4年度
	脂質異常症(高LDLコレステロール血症)の 減少	D 高LDLコレステロール血症の人 の割合 (160mg/d I以上)	男性	6. 1%	5. 5%以下		健康日本21(第二次)	脂質異常症の減少(LDLコレス テロール160mg/d 以上)	男性 6.2%	令和4年度
循環器疾患の予防			女性	8. 6%	7.8%以下		健康日本21(第二次)		女性 8.8%	令和4年度
	メタボリックシンドロームの該当者及び予 備群の減少	予備群の割合該当者の割合		10. 5%	9%以下		七尾市保健事業実施計画 (データヘルス計画)第2 期	メタボの該当者及び予備群の減 少	平成20年度と比 べて25%減少	令和4年度
				22. 7%	18. 1%以下					
	特定健診受診率の向上			42. 6%	55. 0%	-特定健診	七尾市特定健康診査等実施	特定健診受診率	70%以上	- 令和5年度
	特定保健指導実施率の向上			75. 5%	80. 0%	TT AC ME AV	計画第3期	特定保健指導実施率	45%以上	けれの十尺

	目標(指標の目安)	データの対象	初期値	 目標値【R7】	データソース	目標値の根拠	《参考》国の目標値		
	日保(指保の日女))一支の対象	[R1]			日保恒の依拠	目標(指標の目安)	目標値	目標年度
	糖尿病有病者の増加の抑制	HbA1c6. 5%以上の人の割合	11. 3%	9.6%以下		七尾市保健事業実施計画 (データヘルス計画)(第 2期)	糖尿病有病者の増加の抑制	1000万人	令和4年度
糖尿病の予防	糖尿病治療継続者の割合の増加	HbA1c6. 5%以上で治療中の人の割合	65. 3%	70%以上	特定健診	健康日本21(第二次)	治療継続者の割合の増加	75%	令和4年度
糖尿病の予防	血糖コントロール指標におけるコントロー ル不良者の割合の減少	HbA1c8. 4%以上の人の割合	0. 8%	減少傾向		健康日本21 (第二次)	血糖コントロール指標における コントロール不良者の割合の減 少		令和4年度
	糖尿病性腎症による年間新規透析導入者数 の減少	糖尿病性腎症による新規透析導入者数	7人	減少傾向	更生医療申請	健康日本21(第二次)	合併症(糖尿病腎症による年間 新規透析導入患者数)の減少	15,000人	令和4年度
	がんによる死亡者数の減少	75歳未満のがん死亡者数	87. 9人 (H28)	減少傾向	人口動態(石川県衛生統計 年報)	健康日本21 (第二次)	75歳未満のがんの年齢調整死亡 率の減少 (10万人あたり)	減少傾向	令和4年度
		胃がん(40歳~69歳)	12. 7%	20%以上	_ - がん検診受診率集計 -		がん検診の受診率の向上	50%	
がんの子吐		肺がん(40歳~69歳)	17. 5%	20%以上					
נען יני כט טיינג	がん検診の受診率の向上	大腸がん(40歳~69歳)	18. 4%	20%以上		いしかわ健康フロンティア 戦略2018、健康日本21(第 二次)			令和4年度
		乳がん(40歳~69歳)	35. 3%	40%以上					
		子宮頸がん(20歳~69歳)	26. 1%	30%以上					
生涯を通じて	て健康であるための基礎となる生活	- 習慣づくり	•		•			1	'
							《参考》国	の日煙値	

	目標(指標の目安)	データの対象	初期値	目標値【R7】	データソース	 目標値の根拠	《参考》国の目標値			
	日保(旧保の日女)	テータの対象	[R1]			日保恒の依拠	目標(指標の目安)	目標値	目標年度	
栄養・食生活	適正体重を維持している人の増加 (肥満の 減少)	40~60歳代男性の肥満(BMI25以上)の人の割合	37. 0%	35%以下	-特定健診		適正体重を維持している者の増 加	20~60歳男性の 肥満者 28%、 40~60歳女性の 肥満者 19%	令和4年度	
木伎・及工 心		40~60歳代女性の肥満(BMI25 以上)の人の割合	27. 4%	24%以下	1寸 疋)姓 6岁	健康日本21(第二次)			7 和4 牛 /支	
身体活動・運動	身体活動及び運動習慣者の割合の増加	40~74歳の運動習慣がある人の割合	53. 1%	増加傾向	特定健診	健康日本21(第二次)	運動習慣者の割合の増加	(20~64歳) 男性: 36%、女性:33%(65歳 以上)男性:58%、女 性:48%	令和4年度	
	妊婦歯科健診の受診率の増加	妊婦歯科健診の受診率	37. 7% (H30)	増加傾向	妊婦歯科健診の受診率	市独自に設定				
	むし歯がない児の割合の増加	3 歳児	77. 3% (H30)	85%以上	D 7 /2 /2 /2 /2 /2 /2 /2 /2 /2 /2 /2 /2 /2	健やか親子21(第二次)	《健やか親子21》 むし歯のない3歳児の割合	90%	令和6年度	
歯・口腔の健康	子どもが磨いた後、仕上げ磨きをしている 保護者の割合の増加	1歳6か月児	68. 1% (H30)	増加傾向	- 母子保健事業報告	健やか親子21(第二次)	《健やか親子21》 仕上げ磨きをする親の割合	80%	令和6年度	
関・口腔の健康 	学齢期のむし歯未治療者の割合の減少	小学生	28. 2%	減少傾向	-七尾市学校保健要覧	いしかわ健康フロンティア 戦略2018	12歳児の一人平均う歯数が1.0 歯数未満である都道府県の増加	28都道府県	令和4年度	
		中学生	23. 9%	減少傾向	1277以从位文克					
	歯科健診の受診率の増加	40歳、50歳、60歳、70歳	1. 8%	3. 6%	歯科健診の受診率	市独自に設定				
飲酒	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒して	男性 1日2合以上	13. 4%	13.0%以下	-特定健診	健康□★21/笠□切\	生活習慣病のリスクを高める量 を飲酒している者(1日あたり の純アルコール摂取量が男性40	男性 13%	令和4年度	
以伯	いる者の割合の減少	女性 1日1合以上	6. 3%	5. 7%以下	「付足健設	健康日本21(第二次)	g以上、女性20g以上の者)の割合の減少	女性 6.4%	71/1441及	
	成人の脚煙窓の減小	男性(40~74歳)	24. 1%	21. 7%以下	- 特定健診	健康日本21(第二次) 健康日本21(第二次)	成人の喫煙率の減少(喫煙をや	12%	令和4年度	
次 柱	成人の喫煙率の減少	女性(40~74歳)	4. 4%	4. 1%以下	可足腱砂		めたい者がやめる)	. ∠ 70	节和4年度	